初心忘るべからず

しょしん　わす

令和７年５月１日　５月全校朝会

４月が終わって、いよいよ５月となりました。
４月の初め、みなさんは、新しい学年に進級し、去年よりもがんばってみようという気持ちになっていたと思います。
そして、いろんなことに希望や夢、目標をもって学校生活を過ごしていたと思います。
そんなときのみなさんの表情は、とても明るく キラキラ していて輝いていました。

さて、１ヶ月経ってみて、学校生活での、みなさんの様子を見てみると、
あの、キラキラと輝いていた表情がだんだんなくなっている人がいるように見えます。
そして、これらことは大丈夫ですか？　自分自身に聞いてみてください。

先生の話や言うことを、きちんと聞いていますか？	先生の話や言うことに文句を言ったり、わがままを言ったりしていませんか？	授業中に自分勝手な行動をしていませんか？	授業中に授業とは関係のないことをしていませんか？
友だちに悪口を言ったりいじわるをしたりしていませんか？	友だちをさけたり、仲間はずれにしたりしていませんか？	学校のきまりやルールをきちんと守っていますか？	

そんな時に、もう一度最初の気持ちを思い出すことができる言葉があります。それは、

「初心忘るべからず（しょしん わする べからず）」

という言葉です。

人間は時々振り返って、自分自身を見つめ直すことが必要です。
その時に大切なのが「初心（しょしん）」です。
初心とは、物事を始めるときに、最初に思い、感じ、考えた新鮮な気持ちのことです。

「初心忘るべからず（しょしん わする べからず）」

一人一人がもう一度、「初心」、最初のときに思った気持ちや目標を思い出して、
明るく、前向きに、プラスの気持ちで学校生活を送ってほしいと思います。